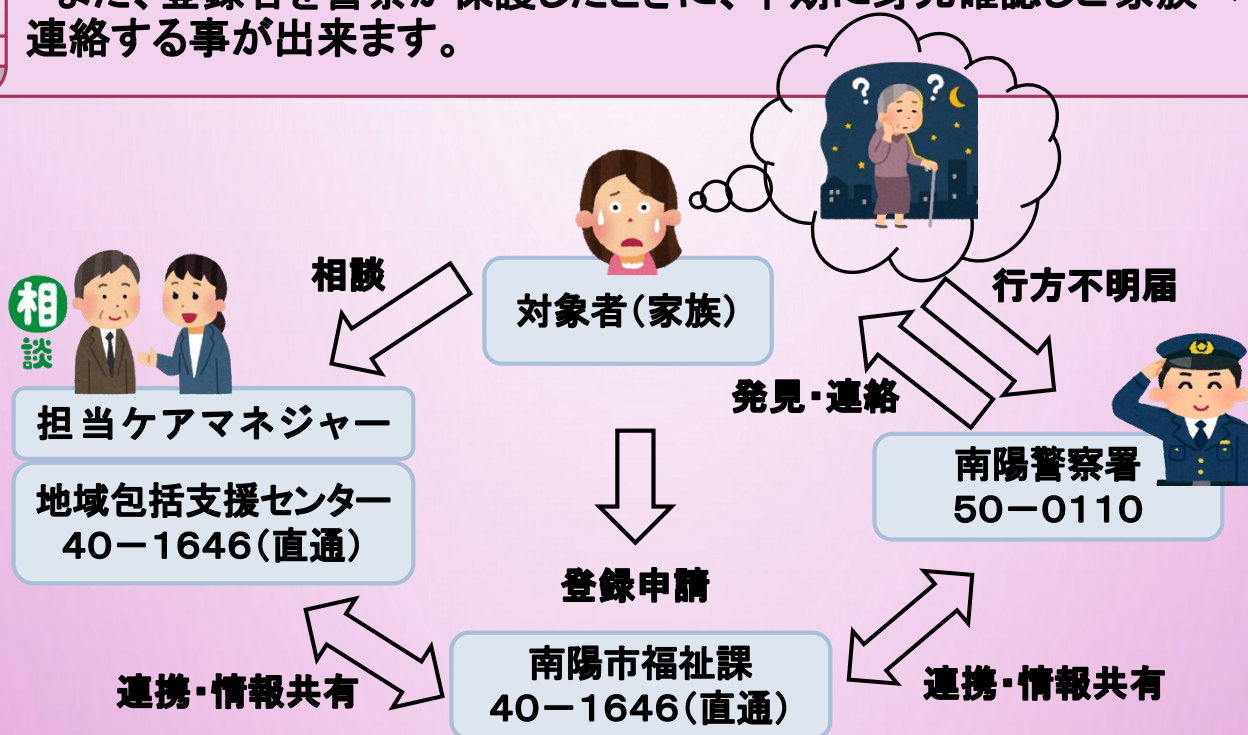


家さかえっぺ登録

高齢になり認知症になると判断力や記憶力が低下して、道に迷ったり自分の家が分からなくなってしまうことがあります。

そこで、あらかじめ高齢者の情報を南陽市(福祉課)に登録しておくことで、行方不明になったときに捜索に必要な情報を関係機関と共有し、早期発見・早期保護に繋がります。

また、登録者を警察が保護したときに、早期に身元確認しご家族へ連絡する事が出来ます。



◆対象は？

在宅で生活している概ね65歳以上で、認知症等により徘徊のおそれがある方

◆登録方法は？

登録を希望される方は、地域包括支援センター又は担当ケアマネジャーにご連絡ください。

◆登録後は？

登録された方の情報は、地域包括支援センターと警察署で共有します。

なお、登録情報はご希望があれば削除することも出来ます。